

卒業時の学習到達目標		英語を「話す・書く・聞く・読む」という4技能を駆使して、話し手や書き手の伝えたいことを的確に理解するとともに、自分が伝えたいことを積極的に発信することができる。			
		Reading	Listening	Speaking	Writing
1年	前半	平易な英語で書かれた短めの文を読んで、初歩的な語句や文を理解することができる。	教員や生徒が英語で発した、既習の単語やフレーズを、しっかりと聞き取ることができる。	英語を話す機会において、失敗を恐れずに、フレーズや単語を話そうとすることができる。	既習のフレーズの主語、動詞、目的語を、他の単語に入れ替えることで、様々な表現を書くことができる。
		中学校範囲の身近な単語や表現を理解することができる。	中学校範囲の身近な単語を聞いて、その意味を理解することができる。	中学校範囲の身近な単語を発音することができる。	アルファベットの大文字・小文字や符号を適切に使うことができる。
		既習の表現を用いた身近なことを表す短い文を理解することができる。	日常的な挨拶を理解することができる。	英語の音声的な特徴、速度、声の大きさなどに注意して、単語やフレーズを発声することができる。	中学校範囲の身近な単語を活用して書くことができる。
	後半	平易な英語で書かれた短めの文を読んで、既習事項を活用しながら概要や要点を理解することができる。	教員のジェスチャーや抑揚を参考に、教員の英語の指示や説明を聞き取り、その内容を推測することができる。	既習のフレーズや単語を用いて、相手に伝えたい内容を、正確に英語で伝えることができる。	既習の語句や表現、文法事項などの知識を使って、課題の設問に応じて、30字～50字程度の英文を書くことができる。
		家族の紹介や旅行の思い出など短い文章を理解することができる。	簡単な自己紹介を聞いて、その内容を理解することができる。	簡単な自己紹介をすることができる。	簡単な自己紹介の文章を書くことができる。
		イラストや写真のついた簡単な物語を理解することができる。	簡単な文を聞いて、その内容を理解することができる。	簡単な質問への受け答えをすることができる。	文と文を接続詞でつないで書くことができる。
	公共施設などにある簡単な表示・掲示を理解することができる。	簡単な指示を聞いて、その意味を理解することができる。	相手の言うことがわからないときに、聞き返すことができる。	授業で習ったことや授業の感想を、3文程度の易しい英語で書くことができる。	
2年	前半	自分のペースで、課題として出された英文を、インターネット等で意味を調べながら、精読することができる。	ゆっくり話されれば、身近なことに関する話や指示を理解することができる。	自分の考えを論理的にまとめ、原稿を見ながら、プレゼンテーションやスピーチをすることができる。	教員の課題に応じて、単語やフレーズを調べながら、自分なりの意見や考えを50字ほどの英文でまとめることができる。
		興味・関心のある話題に関する簡単な文章を理解することができる。	ゆっくり話されれば、身近な話題に関する簡単な話を聞いて、その内容を理解することができる。	興味・関心のある話題を含めつつ、原稿を見ながら、少し長めの自己紹介をすることができる。	自分の好きなものや趣味について、辞書を用いて簡単な文章を書くことができる。
		日常生活の身近な話題についての文章を理解することができる。	ゆっくり話されれば、興味・関心のある話題に関する話を理解することができる。	自分の周りの人のことを、原稿を見ながら別の人に紹介することができる。	日常生活の身近な話題について、辞書を用いて簡単な文章を書くことができる。
	後半	ある程度の速さをもって、50字～100字ほどの英文を理解することができる。	日常生活での話題や簡単な説明・指示を理解することができる。	原稿を見ずに、ジェスチャーやアイコンタクトを意識して、英語でプレゼンテーションやスピーチをすることができる。	表現できる英語のフレーズの数を増やし、正しい語順、文法で自分の考えを50字ほどの英文にすることができる。
		簡単に描かれた図や表から、必要な情報を得ることができる。	普通のスピードで何度か繰り返して話されれば、身近な話題に関する簡単な話を聞いて、その内容を理解することができる。	興味・関心のあることについて、自分の考えを述べることができる。	自分の将来の夢や希望について、自分の力で書くことができる。
		簡単な説明文を、図や表、または写真などを見ながら理解することができる。	普通のスピードで何度か繰り返して話されれば、興味・関心のある話題を理解することができる。	自分の将来の夢や希望について話すことができる。	自分のお気に入りのものや身近なものを簡単な文章で書くことができる。
	簡単な説明文を、図や表などを見なくても理解することができる。	普通のスピードで、身近な話題や興味・関心のある話題に関する話を理解することができる。	自分の感情を表現することができる。	自分のことや、周りの人のこと、日常生活、興味・関心のあることなどを、簡単な文章で書くことができる。	

3 年	前 半	まとまりのある社会的文章を読み取り、それを自分の実生活と比較するなどして、多面的に文章を分析することができる。	日常生活での情報・説明を聞き取り、それに対する意見を考えることができる。	ある社会的問題に対して、英語でディスカッションすることができる。	日常生活での話題についてある100語程度の、まとまりのある文章を書くことができる。
		一般向けに描かれた説明的な文章を理解することができる。	日常生活の身近な話を理解することができる。	日常生活の身近な状況を説明することができる。	印象に残った出来事について、それを伝える文章を書くことができる。
		実用的な文章を理解することができる。	簡単な内容であれば、英語で行われる授業を理解することができる。	印象に残った出来事について話すことができる。	自分の学校を紹介する簡単な文章を書くことができる。
	後 半	一般向けの英字新聞や雑誌を読み、内容を理解することができる。	英語ニュース等を聞いてその内容を理解し、それに対する感想や意見を考えることができる。	ある社会的な話題について、賛成意見や反対意見、問題の解決策を考え、英語でディベートすることができる。	社会的な話題について、賛成意見や反対意見、そのように考えた理由を英語で書くことができる。
		日本語の注や説明がついた英字新聞で、興味・関心のある話題に関する記事を理解することができる。	公共の場でアナウンスを聞いて、重要なポイントを理解することができる。	自分の学校について簡単な紹介をすることができる。	住んでいる地域を紹介する簡単な文章を書くことができる。
		簡単な内容であれば、まとまった量の英文の要点を理解することができる。	簡単な英語ニュースを聞いて、必要な情報を得ることができる。	与えられた内容について、賛成・反対の立場から意見を述べるができる。	与えられた内容について理由や例を挙げながら、10文程度で書くことができる。

注) 「前半」「後半」の最初にある太字部分は、それぞれ学習到達目標の概要を表します。